

第17回青少年の安心・安全なインターネット利用環境整備に関するタスクフォース

一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構 (SMAJ)



Social Media Association of Japan

SMAJの青少年保護の取組みについて

SNS等のコミュニケーションサービス利用が低年齢化する中、SMAJでは、年齢等の利用者属性に応じた利用環境整備の推進等、青少年の安心・安全なインターネット利用に向けた取組みを進めています。

■ SMAJおよび事業者の取組み

- 青少年によるSNS等のコミュニケーションサービス利用におけるリスクとその対策（ノウハウ）の共有を通じて、青少年保護施策を検討・実施
- 年齢等の利用者属性に応じた利用環境整備の推進
- 安心・安全な利用のための啓発
- 保護者等への安心・安全なサービス利用に関する情報の提供

一般社団法人 ソーシャルメディア利用環境整備機構（略称：SMAJ）

2020年4月、SNS等における様々なソーシャルメディア上の課題への対応を加速し、取り組みを強化するため、関連事業者により設立された団体。SNS起因の児童被害防止のために設立された青少年ネット利用環境整備協議会を前身とする。

ユーザー保護ナレッジデータベースで共有されている具体例

青少年保護施策の実効性向上のため、これまで各事業者が実施してきたソーシャルメディアにおける課題に対する取り組みを体系化した「ユーザー保護ナレッジデータベース」構築等を通じて、実効性のある利用者保護施策の検討を継続的に実施しています。

※ユーザー保護ナレッジデータベース：サービス毎のリスクと対策を体系化してSMAJ内で共有することにより、業界全体のユーザー保護施策の実効性向上を目的としています。

各事業者の取り組みの例

■ ByteDance株式会社：

- 保護者向けガイド（ <https://www.tiktok.com/safety/ja-jp/guardians-guide/> ）
- ペアレンタルコントロール機能：子どもの投稿にコメントできる人を保護者が管理できる機能を含む
- プライバシー設定：アカウントの公開・非公開や、お子様にメッセージを送信できる人の範囲、お子様の動画にコメントできる人の範囲などを設定できる機能
- 使用時間制限モード：お子様がアプリを利用する時間を1日40分から120分までに制限することができる機能
- コンテンツ制限モード：青少年に不適切なコンテンツの表示を制限することができる機能

■ Facebook Japan 株式会社：

- コメントやダイレクトメッセージ（DM）を送れるアカウントを一時的に非表示にすることで、急激に注目を集めた利用者が望まないやりとりを防ぐことができる「抑制」機能
- Messengerキッズの提供（ <https://about.fb.com/ja/news/2020/04/messengerkids/> ）

利用年齢に応じた環境整備に向けた取組の具体例

各事業者の取り組みの例

■ 株式会社ディー・エヌ・エー：

- 年齢による利用制限：Mobageではご登録年齢が18歳未満の場合、年齢が18歳以上のユーザーとのチャットによるメッセージ交換が出来ないように系統的にブロックしています。また、18歳以上のお客様も、18歳未満のユーザーへメッセージの送信を行うことができないよう系統的な制限を実装しています。
- 未成年のお客様に月額課金制限を設定：Mobageでは、有料コンテンツにつきまして、お客様の会員登録時に登録した生年月日を基に、年齢により1ヶ月あたりの月額課金制限を設定しています。

■ グリー株式会社：

- 友達検索からの除外：18歳未満のユーザーは、18歳以上のユーザーによる検索結果から除外
- チャット機能の制限：18歳未満のユーザーと18歳以上のユーザーとのチャット機能を制限
- 禁止行為の周知や24時間365日の監視体制：GREEはいろいろな年齢の方が使っている全年齢対象のサービスです。また、他の人がみることのできないチャットや参加者限定のコミュニティなどであってもサービス上であることには変わりありません。GREEでは利用規約においてわいせつ・暴力的な画像やユーザーが不快に感じる画像の掲載や投稿を禁止しています。加えて、青少年保護のため、禁止行為の周知や24時間365日体制でサイト内の監視・パトロールを行い、不適切な投稿を適時除外・削除を行なっています。

利用年齢に応じた環境整備に向けた取組の具体例

各事業者の取り組みの例

■ LINE株式会社：

- 青少年保護を目的とした18歳未満ユーザーのLINE ID検索利用停止 (<https://official-blog-ja.line.me/archives/21331557.html>)

■ 株式会社ミクシィ：

- 18歳未満の各機能の利用制限 (<https://mixi.jp/help.pl?mode=item&item=462>)

■ モイ株式会社：

- 未成年のポイント購入における月額上限
(https://twitcasting.tv/indexannounce.php?title=ANNOUNCE_JA_20210525)

■ 株式会社DouYu Japan：

- 未成年者の購入制限 (<https://support.mildom.com/hc/ja/articles/360059538393-Mildom%E5%88%A9%E7%94%A8%E8%A6%8F%E7%B4%84>)

■ 17LIVE株式会社：

- 未成年保護について (<https://jp.17.live/term-of-use/>)

健全なソーシャルメディア利用に向けた啓発

サービスの安心・安全な利用のための情報提供

- SMAJのウェブサイト (<https://smaj.or.jp/>) にて、青少年を中心とした利用者の安心・安全なサービス利用のための情報を提供しています
- より活用しやすくするため、2021年12月にリニューアルしました
- 安心ネットづくり促進協議会と連携し、サービスの安心・安全な利用のための情報の普及に関して以下の点について検討を進めています
 - 効果的な情報発信の方法
 - 情報発信に関する検証
 - 情報発信に関する継続的な改善

SMAJのウェブサイト「安心・安全の取り組み」



<https://smaj.or.jp/safety/>

例) Facebook



<https://smaj.or.jp/safety-facebook/>

健全なソーシャルメディア利用に向けた啓発

- SMAJ 会員は、健全なソーシャルメディアの利用に向けた啓発活動の取り組みを推進しています

各事業者の取り組みの例

■ ByteDance株式会社 :

- サイバーセキュリティ月間にアプリ内特設ページを設置して啓発キャンペーン実施
(<https://newsroom.tiktok.com/ja-jp/tiktok-japan-starts-tiktok-cybersecurity-month-project>)

■ Twitter Japan 株式会社

- 国連教育科学文化機関（UNESCO）と合同で「Twitterを 活用した教育と学習」というメディア情報リテラシーに関するハンドブックを作成 (https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/company/2019/twitter-launches-new-media-literacy-handbook-for-schools)
- Twitterの安全機能をまとめた「プレイブック」日本語版を発行
(https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/company/2021/playbook-for-safety)

■ グリー株式会社

- サービス内に啓発ページを設置 (https://jp-apps.gree.net/ja/static/page/misc_sns)

#NoHeartNoSNS 「ハートがなけりゃSNSじゃない！」

政府・関係団体との連携（#NoHeartNoSNS「ハートがなけりゃSNSじゃない！」）

- 法務省人権擁護局、総務省、一般社団法人セーフアーインターネット協会と共同で#NoHeartNoSNS「ハートがなけりゃSNSじゃない！」というスローガン #NoHeartNoSNSの元、SNSの利用で悩んでしまった際に役立てていただくための特設サイト（<https://no-heart-no-sns.smaj.or.jp/>）を開設しています。



- SMAJ会員が運営するSNS等のコミュニケーションサービスやアプリなどにおいて、特設サイトの普及を進めています

各事業者の取り組みの例

■ ByteDance株式会社：

- NoHeartNoSNSのスローガンを広めるため、啓発動画の最後にスローガンを掲載。ハッシュタグ#NoHeartNoSNSをつけて啓発動画をアプリ内に投稿（https://www.tiktok.com/@tiktoksafety_jp/video/6863370480980659458?is_from_webapp=1&sender_device=pc&web_id7059600689504880129）

■ LINE株式会社：

- 「LINEオープンチャット 安心・安全ガイドガイドライン」にて#NoHeartNoSNSのバナーを掲載

■ 株式会社ナナメウエ：

- 設定画面にて#NoHeartNoSNSのバナーを掲載